

令和2年度 第14回 直江津区地域協議会

次 第

日時：令和3年3月16日（火）**18:00 - 19:00**

会場：レインボーセンター 多目的ホール

1 開 会 **18:00 - 18:02**

2 会長あいさつ **18:02 - 18:05**

3 議 題 **18:05 - 18:55**

【報告事項】

- ・（仮称）直江津アートプロジェクトの取組について

【自主的審議事項】

- ・直江津まちづくり構想について

4 その他 **18:55 - 19:00**

5 閉 会

令和3年3月16日
直江津区地域協議会 資料
企画政策部 企画政策課

(仮称) 直江津アートプロジェクト事業の概要について

1 目的

現代アートの創造性と様々な地域資源を組み合わせた作品を通じて、直江津のまちの魅力を引き出し、地域の価値を見つめ直す契機とする。

また、作品の鑑賞やイベントに参加した人が直江津地区を巡ることにより、出会いと交流を生み出し、まちの賑わいを創出する。

2 イベントの名称：実行委員会で決定する

3 事業内容：現代アートの作品展示、参加型のアートイベントを実施

4 主催：(仮称) 直江津アートプロジェクト実行委員会

- ・大学や商工・観光団体、市民団体などで構成

5 期間：7月下旬 ～ 9月下旬

- ・「越後妻有アートトリエンナーレ・大地の芸術祭」と連携（PR、送客等）を予定

6 作家・作品

- ・作家や作品の内容については、実行委員会で決定する。
- ・作家の選定や制作する作品の調整は、文化・芸術事業にノウハウを持つ榊良品計画の協力を得て行う。
- ・展示場所等は、直江津屋台会館、ライオン像のある館のほか、海岸や商店街の空き店舗などを予定。(調整中)

7 実行委員会の事業費

- ・事業費として、市交付金及び協賛金により約 70,000 千円を見込む。
- ・市から実行委員会への交付金額は、68,000 千円（国交付金：34,000 千円、企業版ふるさと納税による寄附 10,000 千円を含む）

【主な経費の内訳】

- ・展示やイベント会場の整備及び維持管理費 21,000 千円
- ・作品の企画や制作費 16,000 千円
- ・受付や案内などの人件費 11,000 千円
- ・広報や情報発信などその他経費 22,000 千円

地域の課題について - 直江津のまちづくりを話し合う会から -

■目的 地域住民の日頃の思いや課題等について、地域協議会委員と意見交換を行うことで、「直江津のまちづくり」に関心を持っていただくと共に、地域課題等を共有する。

■日時・会場 令和3年2月27日（土）午前10時から、レインボーセンター 多目的ホールほかで開催

■参加者 32人（一般住民17人、地域協議会委員15人）

■主に話し合われたテーマ（4つのグループに分かれて意見交換を行った）

（A班…多目的ホール）

- 地域の課題と解決に向けた手法について話し合った。
 - ・雪対策…まちづくりの方針を考える。企業との連携。
 - ・直江津のまちづくりの枠組み・ランドデザインが必要。
 - ・少子・高齢化：高齢者支援が必要。将来を担う子どもが少ない
 - …地域ぐるみでの積極的な子育て、生活基盤の確立、ニーズ把握のためのアンケートが必要。高齢者支援に青年会などの活躍期待。
 - ・環境問題：海岸線の砂堆積。天王川の清掃
 - …市外住民への声掛けや行政への働きかけ。
 - ・獣害
 - ・まちの回遊性、雁木の延長方策、直江津駅～うみがたりの除雪の適切化。
 - ・まちの安全性、避難所・避難経路の明確化、高齢者の避難誘導。
 - ・古城小学校と直江津小学校の統合に伴う児童の通学方法
 - ・直江津屋台会館の活用…物産センターの移設。修繕を。

（B班…第一会議室）

- 住みたい地域とは何か、地域の課題は何かを考える…住む人自ら動くことが大切。
 - ・高齢者の触れ合いを重視。
 - ・地域協議会は、地域活動支援事業の現場を見る必要がある。世代交代の必要性。
 - ・各種地域団体などの応援隊を作ってはどうか。上から目線ではなく一緒に考える。
 - ・やさしいまちだが、やさしい人が少なくなっている。
 - ・福島城の情報発信。
 - ・自分が何をすべきかを思わないといけない。
 - ・イベントの誘客…上越まつりのリモート発信を。
 - ・回覧板（地域協議会だよりなども）を見ない人が多い。若者がまちづくりに関わる仕組みづくり。嘆くよりもどうしたらできるかを考える。
 - ・高齢者の活動の場が必要。呼びかけ方・作り方が大切。
 - ・町内会のあり方を変える必要。町内会長の業務過多。
 - ・少人数でも始めることが大事。むしろ3人くらいから始めるのが良い。

（C班…第二会議室）

- 地域への想いを強く語る事ができた。
 - ・市民いこいの家の問題
 - …廃止方針を知らない人が多い。地域で重要性を語り合う場が必要。同様施設を有している他区との情報交換が必要。市は議論を深める仕組みを作ってほしい。
 - ・海岸道路の整備、清掃
 - …美しい日本海の夕映えは大切な地域資源。船見公園～うみがたりの歩道の管理徹底。防波堤の歩道砂の清掃。クリーン活動に加えては。公園トイレ老朽で改修を。
 - ・高齢化に起因する諸問題
 - …住民のつながりを作る仕組みが必要である。町内会の行事等の見直し。大雪対応で共助の重要性を痛感。高齢者の支援が必要。
 - ・その他…直江津屋台会館の修繕と有効活用。

（D班…第三会議室）

- 生活・暮らし面、観光面の視点でまちをにぎやかにするにはどうしたらよいか、話を進めた。
 - ・高齢化・老人問題
 - …高齢者のみ世帯1/3、独居老人1/3で町内の2/3になる。高齢者の介護予防。孤食でなく、大勢で食べる機会の提供を（キッチンカーを町内会館に呼ぶなど）。
 - ・環境、空き家、雪問題
 - …対応するにはコミュニケーションが必要だが、直江津はまつりがあって、しっかりしているので大事にした方がいい。
 - ・なおえつ保育園の民営化、市民いこいの家の廃止方針
 - …行政側に丁寧な説明を求める必要がある。
 - ・町内会（長）…何でも任せてはいけない。役員の成り手がいない。会議開催のあり方。
 - ・観光面…日本最大が多い。名所をアピールする方法を。船見公園の価値の再認識。賑わいに結び付ける。